

# そらの郷山里物語(ほんもの田舎暮らし体験)実施について

令和4年4月1日作成  
一般社団法人 そらの郷

## そらの郷山里物語について

そらの郷では三好市・美馬市・東みよし町・つるぎ町の2市2町で受入れを行っています。受入家庭は、ホテルや旅館などの宿泊施設とは異なり、交流を目的に家族の一員として皆様をお迎えしております。

### 基本方針

- 家族の一員として迎え、ふれあい・交流を学びます。
- 田舎での暮らし方・自然・歴史・文化を学びます。
- 農山村の日頃の苦労や知恵を学びます。

より有意義な体験をしていただく為、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

## 体験実施までの主な流れ

- ① 予約確定
- ② 下見の実施(打ち合わせ・入離村式会場・民泊家庭訪問・本部宿舎等)
- ③ 受入地区の決定(受入家庭の申込状況によって地区が拡大・縮小となる場合があります)
- ④ 学校でアレルギー調査・班分け・自己紹介カードの作成
- ⑤ 受入家庭決定・受入家庭名簿のお渡し
- ⑥ 学校から班分け名簿の提出
- ⑦ 体験実施日

※連絡体制：そらの郷事務局 ⇄ 旅行会社 ⇄ 学校・団体

## 受入れ条件について

まず、一般家庭に協力をいただく事業であることと、より多くの学生に持続的に提供する為に、決まりや制限があることについてご理解をお願いします。尚、各家庭の設備や立地条件、体験内容、食事内容等は全て異なります。きわめて稀ですが、他の家庭と比べて個々の家庭の違いについての理解が不足していると思われる声が上がることがあります。この事業の性質や意義について事前に十分なご理解をいただきますようお願いしています。

- ・受入家庭はホテルや旅館などの宿泊施設の予約と違うということをご理解下さい。
- ・挨拶や話を聞く、玄関で靴を揃える等の基本的な礼儀と他人の家に泊まることを十分理解し、常識ある行動をして下さい。以前、キャリーケース等のキャスターがついたバッグを室内で転がし、畳やフローリング等が傷つくということがありました。他人の家でお世話になるという事についての指導を十分をお願いします。

- ・食事は、受入家庭の指導を受けながら共同で調理し、一緒に食べます。アレルギーは必ず事前に申告下さい。尚、好き嫌いについては対応しておりません。
- ・各家庭の設備や立地条件、体験内容などの希望については対応できかねます。  
この事業の性質をご理解いただいた上でお越し下さい。
- ・体験内容は天候等の状況によって、変更になる場合があります。
- ・危険行為や受入家庭の注意を聞かない、指示を守らない等の事故の危険や他人に危害を加える恐れがある場合は、本部にてお預かりいただきます。
- ・直前の行程や入離村式時間の変更はできません。
- ・入村式から離村式までの間は、携帯電話や携帯ゲームの使用を禁止しています。
- ・受入家庭では貴重品紛失等の責任は負いかねますので、取扱いには十分ご注意下さい。
- ・受入れ中の医療類似行為や深夜時間帯にかかる要配慮生徒への対応は致しません。
- ・送迎用車輛等では荷物スペースが不足し、短時間ですが膝上携行の場合があります。  
適当なサイズの鞆をご用意下さい。

## 事前準備 ～体験実施の前に～

### 1. 受入れ地区について

受入れ地区は複数となる場合があります、入村式・離村式は各地区に分かれて行います。  
また、各地区で受入れ人数も異なりますので、1台1クラスにならないこともあります。  
バス行程表は当方にてご提案致します。

### 2. 入村式・離村式について

各地区の入村式・離村式の場所は様々で、道の駅や地元企業の一部をお借りして行います。  
お手洗いが無い施設もありますので、到着前にはお手洗いを済ませてお越し下さい。  
入村式・離村式は先生の立ち会いの元、生徒代表の挨拶と受入家庭代表の挨拶の交換となります。

### 3. 準備物について

- ① 体験用の汚れてもよい服装(長袖・長ズボン)と靴
- ② 日よけの帽子・雨天時対策の雨具とタオル
- ③ 洗面用具
- ④ 防寒具(山間部の為、5月・10月でも)
- ⑤ 就寝用の衣類(寝間着など)

※受入家庭では、頭痛薬や虫除けスプレー・虫刺され薬などの薬類をお渡しすることはできません。必要な場合は、各自でお持ち下さい。

## 提出資料

### 1. 修学旅行 アレルギー・持病等対応調査書

- ① 対応が不要な方も「不要」に記入いただき、全員提出をお願いしております。
- ② 最善の対応を行えるよう対応方法は詳しく記載して下さい。記入のない場合、適切な

対応できない可能性がありますので、記入漏れがないようにお願いします。また、その際に起こった事故についての責任は負いかねます。

[例 1]卵アレルギー：ソーセージなどの加工品もダメ。

[例 2]犬アレルギー：触らなければよいので、屋外飼育は問題ない。

[例 3]ぜんそく：普段の生活については配慮不要だが、発作時には救急搬送要。

事前に民泊家庭と保護者が連絡を取り、対応方法について相談する場合があります。

## 2. 班分けリスト

- ① 名簿に記載のある人数は、各家庭の受入可能最大人数です。(1件あたり3～6名を基本としています。)
- ② 各家庭での体験内容は変更になる場合があります。
- ③ そば打ち体験の有無・動物飼育状況・喫煙有無の調査結果を表記しています。アレルギー対象者の参考にご活用下さい。特に、飼育動物がいる民泊家庭へ動物アレルギーの生徒が振り分けられる例が多く見られますので、班分けの際にご注意下さい。

## 3. 自己紹介カード

- ① 氏名欄のフリガナの記入と、顔写真の貼付をお願いします。  
(複数で写真撮影している場合は、個人の名前が分かるように記載下さい。)

## 4. ご提出いただいた個人情報の取り扱いについて

- ① 個人情報は受入を行う家庭にのみ報告し、取扱いには十分注意致します。
- ② 修学旅行終了後は、速やかに破棄(業者による溶解処理)いたします。

## 受入れ時～体験実施～

### 1. 入村式・離村式

受入家庭は入村式で氏名を記載したプレートを持っています。生徒には必ず受入家庭の氏名を覚えておくようにご指導下さい。

入村式・離村式は、『①生徒代表挨拶②受入家庭代表挨拶③先生から諸連絡』の流れとなります。司会進行は生徒にてお願いします。

先生には、入村式の際にしっかりと生徒を送り出し、離村式の際には何かなかったかご確認下さい。(稀に家庭の物を破損させたまま知らされないことがあります。)

入村式後は、各家庭の準備した車や徒歩などで移動します。複数の受入家庭で乗り合わせる場合もあります。交通マナーを遵守し、移動して下さい。

## 2. 体験中の注意事項

- ① 食事は共同調理となります。準備から後片付けまで体験内容に含まれます。
- ② 体験中は受入家庭の指示に従って下さい。山間部(傾斜地)での体験となりますので、思わぬところで重大事故に繋がる可能性があります。指示に従っていただけない場合は、本部にてお預かり頂きます。
- ③ 入村式から離村式までの間は、携帯電話や携帯ゲームの使用を禁止しています。
- ④ 入村式後から離村式までの間は、お土産購入等の買い物の時間はありません。買い物は入村式前または離村式後にお願いします。
- ⑤ 受入家庭では貴重品紛失等の責任は負いかねます。貴重品の取扱いには十分ご注意ください。

## 3. 体験中止について

気象状況等によっては、安全を最優先に中止とさせていただく場合があります。

## 4. 緊急時の対応について

- ① 怪我や病気等の場合、旅行会社を通じて学校へお伝えしております。その際は、早急に対応方法を判断頂きますようお願い致します。(緊急を要する場合は救急要請後にお伝えいたします。)
- ② 入村式から離村式までの受入れの間、学校につき1台、緊急時に備えて対応しています。受入家庭で怪我・病気等のトラブルが発生した際は、必要に応じて先生方を民泊家庭宅や病院へ送迎します。  
(入離村式会場から各民泊家庭まで最大で約30分となります。)  
※受入地区内に本部宿舎をご予約下さい。本部が地区外の送迎は学校のご負担となります。
- ③ 平日昼間は、最寄りの医療機関へ受診します。夜間休日は、民泊家庭から医療機関まで最大約2時間となります。症状によってはドクターヘリでの搬送となる場合もあります。
- ④ 緊急連絡体制・対応機関等は別途お渡しをしております。詳しくはそちらにてご確認ください。

## 5. 巡回について

受入家庭と生徒の交流の時間を大切にしている為、原則巡回はお断りしております。

気になる生徒がいる際は事前にご相談下さい。巡回が必要な場合は、タクシー(有料)をご利用頂きます。時間帯によっては、山・畑等での体験もある為、不在にしている場合もあります。(事務局の同行はありません)

## 6. 途中参加・離団について

スポーツなどによる途中参加・離団の生徒様の対応方法をお知らせ下さい。他の生徒の体験が困難になる為、受入家庭まで送迎をお願いします。(山間部の為、夜間・早朝になる場合は、できるだけタクシーをご利用下さい)

## 配慮が必要な生徒の対応について

### 【引率者同宿が必要な場合】

- ① 支援学級在籍、または普段の生活や学校生活において先生等のサポートを必要としている
- ② 車いすや歩行器を使用している
- ③ 持病がある
- ④ 食物アレルギー等で、エピペンを持っているまたは、過去にアナフィラキシーショックを起こしたことがある
- ⑤ 食物アレルギーが数品目あり、成分の除去が必要(本人判断不可)
- ⑥ ひどいアレルギー体質(そば・花粉・草・ハウスダスト 等)

上記に該当する場合、受入家庭では十分な対応ができない為、引率者の同宿が必要となります。その際、引率者は民泊体験料・昼食体験料のみご請求となります。

班分け後の変更はできませんので、事前に必ずお申し出下さい。サポートが必要と事務局で判断した場合、班分け後に受入家庭の変更をお願いする場合があります。一般家庭の為、バリアフリーではありません。屋内での歩行器や車いすの使用もできません。また、受入家庭でサポートはできませんので、必ず付き添いが必要です。体験中以外の怪我等では民泊保険が対象外となりますのでご注意ください。

(送迎につきましては、必要に応じてタクシーをご利用下さい。)

対応方法等の詳しい情報は書面にてお願いします。お知らせいただけない場合は対応できません。その際に起こった事故についての責任は負いかねます。

## その他の気になる生徒について

上記以外で気になる生徒がいる際は、別途ご相談下さい。生活指導面で注意が必要な生徒については、事前指導をお願いします。特に喫煙については受入家庭も対応が難しく、隠れて喫煙しているという報告を受けています。火事の原因にもなる大変危険な行為となりますので、特に事前指導の徹底をお願いします。

万一の緊急時やいつでも様子が見に行けるよう、本部宿舎からの距離が近い受入家庭をご紹介します。気になる場合は、必要に応じて引率者の同宿をお願いします。

**【お願い】** アレルギー等にはできる限りの対応を致しますが、アレルギー性鼻炎・杉などの花粉・草・虫刺され等の自然に関する症状は、立地条件により対応できませんので、服用薬を持参する等のご本人様対応となります。ひどい症状の生徒様は別途ご相談いただきますようお願い致します。

一般社団法人そらの郷

〒778-0005

徳島県三好市池田町シマ 995-1

TEL:0883-76-0713 FAX:0883-72-0753